

## 電動装置関連

プロジェクターの昇降用リフターや重量用バトン機構など、舞台・ホール・スタジオなどの大型スペースで活躍する電動装置です。

受注生産品は、構造/耐震設計に基づいて設計・製作・施工いたします。



GINZA SIX様 施設内中央吹き抜け部分 特殊バトン アート: ニコラ・ピュフ "Fantastic Gift" ~「冬の王国」と「夏の王国」の物語~ (2018年)

## 電動プロジェクター昇降装置

### KEPJ

小型から大型の液晶プロジェクターおよびDLPプロジェクターのパンタガイド式昇降装置 (メンテストローク付) です。設置環境に応じた設計で、安全性、静寂性に優れたメカニズムを採用しています。

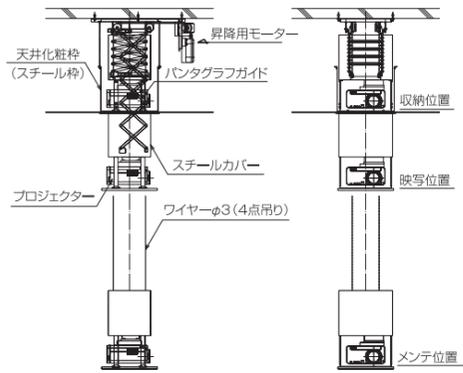
低位置タイプからプロジェクターメンテナンス対応のロングストロークタイプまでバリエーションは多彩です。



KEPJ	
駆動方式	ワイヤー吊り下げパンタガイド方式
ストローク	6000mm以下(メンテストロークなしは3000mm以下)
モーター	AC100V、200W~750W
税抜価格(円)	別途見積



※プロジェクターのメンテナンス時に床面まで下降可能です。



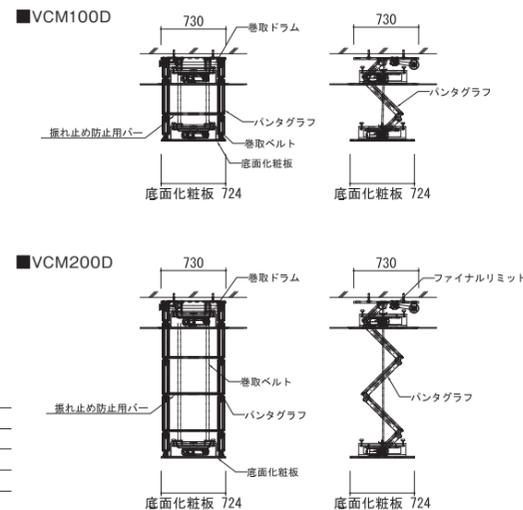
## VCM100D / VCM200D

超薄型デザインの電動プロジェクター昇降装置。運転中の揺れを最大限抑制する堅牢設計のアーム構造。



VCM100D	
駆動方式	ベルト吊りパンタガイド方式
ストローク	315.5~1020mm
モーター出力	AC 100V 140W
総吊下荷重	40kg
税抜価格(円)	別途見積

VCM200D	
駆動方式	ベルト吊りパンタガイド方式
ストローク	315.5~1910mm
モーター出力	AC 100V 140W
総吊下荷重	40kg
税抜価格(円)	別途見積



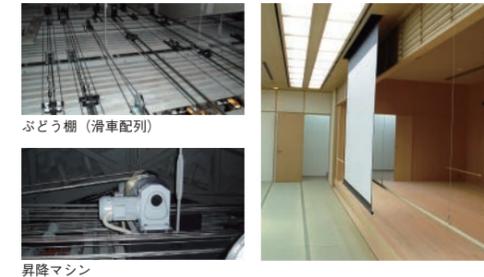
## 大型昇降バトン/舞台設備

## 重量用バトン機構

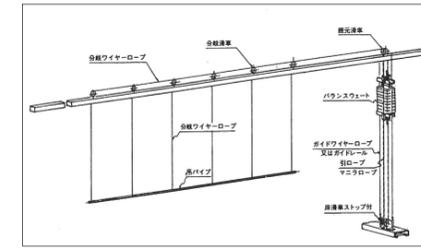
### KBC

美術バトン・照明バトン

#### 大型スペースに設置する重量用バトン機構

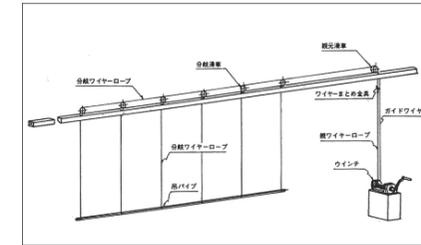


KBC	
仕様	打ち合わせ
価格	別途見積



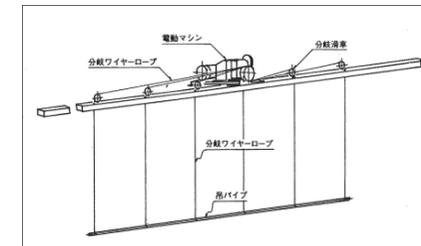
### KBC-R

ロープ引昇降式  
●簡易型昇降装置 (例) 吊物加重20kgのもの、旗及び議題吊用。  
●バランス式昇降装置 (例) 照明器具、幕類など必ず、吊物と同一のウェイトを必要とします。



### KBC-W

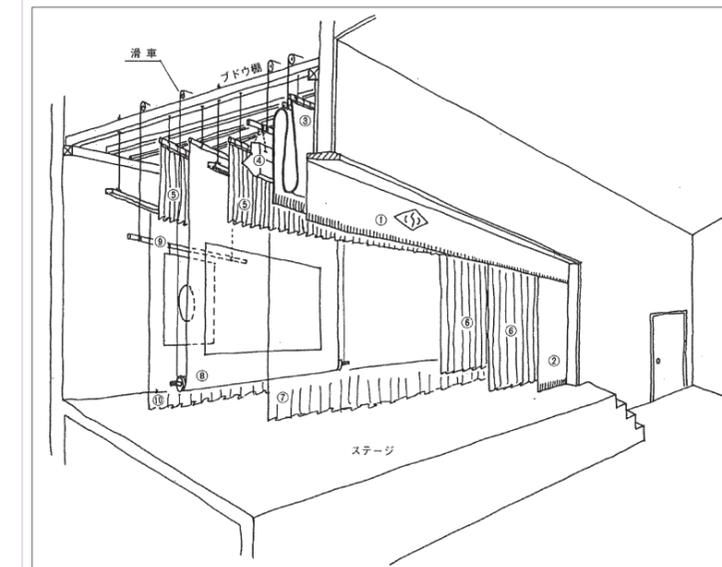
ウィンチ昇降式  
●バランスなしで比較的軽い吊物をつける場合。(例) 照明器具、幕類など



### KBC-E

電動昇降式  
●網元のスペースがない場合や、床に網元などがあると邪魔になる場合。  
●昇降速度の均一を必要とする場合。(例) テレビスタジオなどの照明器具、比較的重い吊物の場合。

## 舞台吊物設置配置例



名称	方式	設置仕様
① 一文字幕	固定式吊	釘打固定、パイプ吊
② 袖幕	固定式吊	釘打固定、パイプ吊
③ 縦帳	三枚折上式	電動式、ウィンチ式
④ 照明バトン	昇降式	手動式(バランス式)、電動式
⑤ カスミ幕	固定吊式	パイプ吊
⑥ サイド幕	固定吊式	パイプ吊
⑦ 中引幕	引分式(レール吊)	電動式、ウィンチ式、ロープ引式
⑧ 映写スクリーン	巻上式	電動式、ウィンチ式、ロープ巻上式
⑨ 美術バトン	昇降式(バランス式、簡易式)、電動式	
⑩ 後引幕	引分式(レール吊)	ウィンチ式、ロープ引式

一文字幕(水引幕) : 舞台額縁表の上部に位置しマーク(紋)が入ることがある  
袖幕(源氏幕) : 一文字幕の後ろで額縁の両脇に位置する。  
縦帳(本縦帳) : 舞台前列に位置し舞台と客席を仕切る幕で、ステージの内では最も豪華な布地が使用される。  
(絞)縦帳 : 洋風なおもむきの催しなどに使用される本縦帳に準ずる。定型絞り、変形絞り、蝶開(オペラカーテン)などがある。  
(引)縦帳 : ステージの天井(ぶどう棚)が低い場合に使用される。  
暗転幕 : 場面の転換に使用される。  
固定式幕 : 歌舞伎などの催しに使用される黒、柿、萌色の3色が使用される片引幕方式  
引割幕 : 左右開きの構造とし舞台前方にあるものを前引幕、舞台中央のものを中引幕、後方のものを後引幕という  
カスミ幕 : (一文字幕、水引幕)舞台上部の視界を遮ると共に奥行に立体感を増す。  
サイド幕(脇幕) : 舞台両脇の視界を遮ると共に奥行に立体感を増す。  
バトン : 電動又は手動昇降装置とし吊り下げのものが照明器具の場合、照明バトンと称し、議題や旗、背景幕などを吊り下げのものを美術バトンという。

音響反射板 : 音楽会などに主として使用され、吊物設備の内では重量物の部類に属し入念な取付を要します。  
映写スクリーン : 昇降式の場合は舞台のほぼ中央に固定張込式の場合は後壁面に取り付けられる。  
スクリーンカットマスク : 映写画面の寸法を調整する物で左右開閉式とする。  
大黒幕 : 舞台後方に位置します。  
背景幕 : 幕に山、波、雲などの背景になる絵が描かれてあり美術バトンに併設して使用する。  
ホリゾン幕 : 舞台最後部に位置し、ホリゾン照明により、色彩を出し舞台効果をあげる。  
迫り上舞台 : 舞台床の一部を可動式にしたもので、中には回転盤を併設することがある。

舞台設備	
仕様	打ち合わせ
価格	別途見積



吊物設備上部全景